

令和5年6月16日

関係各位

一般財団法人日中経済協会
(日中東北開発部会)



「2023年日中経済協力会議—於吉林」参加ご案内

【参加お申込み用】

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の事業に対し、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は、中国の東北地方3省1自治区（遼寧省、吉林省、黒龍江省、内モンゴル自治区）と日本の経済協力の促進を図ることを目的として、原則毎年、同省区政府とともに日中両国の行政、企業、経済団体、研究機関等が一堂に会する重要なプラットフォームである日中経済協力会議【別紙1ご参照】を開催しています。

今年で20回目を迎える同会議は、8月21日（月）～24日（木）の日程で吉林省長春市にて開催する運びとなりました。会議期間中のプログラムを通じて、開催地である吉林省をはじめとする中国東北地方の成長産業や市場、プロジェクトなどの経済・ビジネスに関する最新情報を一度に収集できるだけでなく、中国側の行政トップ、企業関係者などと直接面談して皆様からの情報発信もできるため、絶好の双方向の交流機会になるものと存じます。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、皆様にご参加賜りたくご案内申し上げます。日中経済協力会議の概要及び参加お申込み方法などは次頁をご覧ください。なお、今回はリアル交流のみとなり、オンラインでの視聴等は想定しておりませんので、予めご了承ください。

敬具

「2023年日中経済協力会議－於吉林」概要

I 会議の概要及び日程 **【別紙2ご参照】**

II 参加要領

1 参加者

参加者の皆様には、原則として現地集合、現地解散とさせていただき、移動・宿泊等は各自でご手配・ご精算をお願いいたします。会議会場のシャングリラホテル長春は、ご宿泊も可能です。全体会議、企業マッチング商談会、地方視察など各プログラムの集合時間・場所等については、参加お申込みをいただいた方に、別途ご連絡いたします。

【ご参考】 会議会場

シャングリラホテル長春（中国語：長春香格里拉大酒店）

所在地：吉林省長春市西安大路 569 号

TEL：(+86) 431-8898-1818

2 シャングリラホテル長春の宿泊予約について

会議会場のシャングリラホテル長春にご宿泊を希望される方につきましては、現在、吉林側及びホテル側と特設サイトの設置に向けて準備を進めております。特設サイトが設置された後、改めてご案内させていただきますので、もう少々お待ち下さい。

3 会議参加費用：無料

4 企業マッチング商談会（22日）について

（※現時点での進行要領は別紙2参照。なお、中国側企業リストなどアップデートがあれば随時[ウェブサイト](#)を更新してご案内します。）

参加をご希望される方は、お申込みの際（下記7）に、3つの分野（テーマ別①設備製造、②新エネルギー・環境保護、③現代農業・ヘルスケア）のうち、いずれかをお選びください。ただし、2つ以上のテーマを選択されたい場合は、メモ欄にその旨ご記入下さい。

5 第14回「中国・北東アジア博覧会」開幕式・ハイレベルフォーラム（22日、23日）について

・詳細は調整中です。今後、内容のアップデートがあり次第、[ウェブサイト](#)を更

新してご案内します。

※なお、「中国・北東アジア博覧会」につきましては、同博覧会事務局が実施機関として運用するものであり、本案内に記載のないプログラムや博覧会の詳細に関するお問合せにつきましては、同博覧会の[ウェブサイト](#)をご参照下さい。なお、本案内に記載のある博覧会のプログラムにつきましては、当協会及び吉林省商務庁が手配するものとなります。

6 地方視察について（8月23日～）

・詳細は調整中です。今後、内容のアップデートがあり次第、[ウェブサイト](#)を更新してご案内します。

7 参加お申込み、ご要望事項

参加お申込みは、7月28日(金)までに、下記専用ウェブサイトからお手続きください。締切日後のお申込みはお受けできない場合もございますので、期日厳守にてお願いいたします。

参加にあたってのご希望・ご要望につきましては、下記サイトの通信欄にお気軽にご記入ください。また、各種変更につきましては、必ず本専用ウェブサイトにてご訂正下さいますようお願いいたします。

専用ウェブサイトアドレス：<https://jcpage.jp/jcevent/op/322>

8 中国東北等の対中ビジネス環境改善に関するご要望・ご提案について

本会議は中国東北4省区の政府関係者と直接交流できる貴重な機会であるため、皆様が中国との交流やビジネスにおいて感じておられるご要望・ご提案事項などがございましたら、お申込みの際にウェブサイト内の「個別要望等記入欄」にご記入いただければ幸いです（本会議に参加されない場合でもご記入いただけます。）。それらは取りまとめの上、中国側にお伝えしたいと考えています。なお、個別企業・団体名等は開示いたしません。

9 個人情報の利用について

参加お申込みの際にご記入いただいた個人情報は、参加者名簿、会議資料の作成や会議関連のご案内の送付など、会議開催にかかる用務以外の目的では使用いたしません（ご記入いただいた「御名前」、「企業名・団体名」、「部署名」、「御役職」は参加者名簿の基本データとなり、会議参加者に配布、報告書へ記載する予定です。）。

10 お問い合わせ先

一般財団法人日中経済協会 業務部（日中東北開発部会） 担当：藏田

TEL：03-5545-3114 FAX：03-5545-3117

E-mail：tohoku@jc-web.or.jp

〒106-0032 東京都港区六本木 1-8-7 MFPR 六本木麻布台ビル 6階

以上

日中経済協力会議（概要）

1 会議の趣旨

- (1) 日中経済協力会議は、日本と中国東北地方3省1自治区（遼寧省、吉林省、黒龍江省、内モンゴル自治区）との経済協力の促進を目的に、2000年からほぼ毎年、継続的に開催。主催は、日本側は日中経済協会、中国側は3省1自治区人民政府であり、開催地である省・自治区や日本の地方自治体・経済界の全面的な支援・協力の下、準備・運営に従事。
- (2) 本会議は、日本と中国東北地域の経済交流における中心的プラットフォームとして、日中両国の政府、地方政府・自治体及び企業、経済団体、大学などの広範な分野からの参加者が集い、網羅的な交流を行いつつ、相互理解の促進やビジネスチャンスにつながる議論を展開。

2 開催経緯

- (1) 日本での開催は、2004年（宮城県仙台市）、2008年及び2013年（いずれも新潟県新潟市）、2016年（富山県富山市）、2018年（北海道札幌市）の計5回。開催地の自治体や関係機関が実施機関となり、本会議の実行委員会を組織してきた。
- (2) この会議では主に、日中VIP会見、歓迎レセプション、開幕式、全体会議、分科会、商談会、地方視察等の各種プログラムを通じて相互理解を深めるとともに、今後の協力プロジェクトの醸成に努めている。

3 開催実績

No.	開催年	開催地	参加者数
1	2000	瀋陽	日本側：59名(内現地26名)、中国側：48名 【計107名】
2	2001	長春	日本側：77名(内現地19名)、中国側：32名 【計109名】
3	2002	ハルビン	日本側：84名(内現地27名)、中国側：95名 【計179名】
4	2004	仙台	日本側：1,100名、中国側：700名 【計1,800名】
5	2005	瀋陽	日本側：177名(内現地69名)、中国側：238名 【計415名】
6	2006	長春	日本側：136名(内現地49名)、中国側：302名 【計438名】
7	2007	ハルビン	日本側：164名(内現地93名)、中国側：354名 【計518名】
8	2008	新潟	日本側：430名、中国側：290名 【計720名】
9	2009	フフホ	日本側：171名(内現地26名)、中国側：453名 【計624名】
10	2010	瀋陽	日本側：285名(内現地121名)、中国側：450名 【計735名】
11	2011	長春	日本側：139名(内現地74名)、中国側：300名 【計439名】
12	2012	ハルビン	日本側：147名(内現地67名)、中国側：310名 【計457名】
13	2013	新潟	日本側：250名、中国側：130名 【計380名】
14	2015	瀋陽	日本側：169名(内現地110名)、中国側：531名 【計700名】
15	2016	富山	日本側：207名、中国側：225名 【計432名】
16	2017	長春	日本側：103名(内現地60名)、中国側：397名 【計500名】
17	2018	札幌	日本側：182名、中国側：209名 【計391名】
18	2019	ハルビン	日本側：81名(内現地49名)、中国側：304名 【計385名】
19	2021	瀋陽	日本側：150名(内ワライン50名)、中国側：200名 【計350名】

※網掛けは日本開催。

以上

「2023年日中経済協力会議－於吉林」(概要及び日程等)

1. 会議概要

- (1) 会議名称：2023年日中経済協力会議－於吉林
- (2) テーマ：「発展のチャンスをつかみ、協力の新たなページを共に開く」
(中国語：「携手发展新机遇 共谋合作新篇章」)
- (3) 開催時期：2023年8月21日(月)～24日(木)
- (4) 開催地：シャングリラホテル長春
(所在地：吉林省長春市西安大路569号)
- (5) 開催方式：会場リアル開催のみ(オンラインなし)
- (6) 開催規模：約300名(日本側約100名、中国側約200名)
- (7) 主催：
【日本側】一般財団法人日中経済協会
【中国側】吉林省人民政府、遼寧省人民政府、黒龍江省人民政府、
内モンゴル自治区人民政府
- (8) 共催：調整中
後援：調整中
- (9) 実施機関：吉林省商務庁

2. 会議日程及び次第(現時点)

注1：時間は全て中国時間(日本時間は+1時間)です。

注2：以下は現時点の内容であり、変更の可能性がある点ご注意ください。

《8月21日(月)》

14:00～17:30	会議参加受付(参加証、会議資料、食券等を配布) ※シャングリラホテル長春に会議受付を設置
18:00～18:30	日中VIP面談(逐次通訳) ・日本側は15名程度、中国側は商務部、吉林省政府幹部、2省1区代表
18:30～19:30	歓迎レセプション(通訳：調整中) ・日本側は全員対象、中国側は吉林省政府幹部、2省1区代表 ※規模150名程度。日中代表者による挨拶を予定。

《8月22日(火)》

08:30～	開場
09:00～09:40	開幕式（同時通訳） （日中代表者複数名挨拶）
09:40～09:50	コーヒーブレイク
09:50～11:10	基調講演（同時通訳） 日本側：地方自治体幹部・企業代表者 中国側：吉林省政府幹部、2省1区代表者
11:10～11:20	会議備忘録調印式（同時通訳） 3省1区と日中経済協会の代表者による署名
11:30～	昼食（ビュッフェ） （場所：シャングリラホテル長春内）
14:00～17:00	<p>企業マッチング商談会</p> <p>※以下3つのテーマに分かれます。以下のいずれかのいずれかをお選びください。ただし、2つ以上のテーマを選択されたい場合は、メモ欄に追加で参加希望をされるテーマ名等をご記入下さい。</p> <p>① 設備製造 ② 新エネルギー・環境保護 ③ 現代農業・ヘルスケア</p> <p>1 進行要領</p> <p>※本商談会では、中国側が着席し、日本側が中国側のブースやスペースを自由に回って交流・商談していただきます。今後、内容のアップデートがあり次第、ウェブサイトを更新してご案内します。</p> <p>2 商談会参加希望者へのお願い</p> <p>（1）参加企業・団体各位におかれましては、お申込み時に200字程度の企業・団体の概要（日中併記を基本としますが、中国語だけでも可。）をご提出下さい。なお、同概要は商談会の円滑な進行を図るため、中国側に事前に提供します。また、中国側企業情報は、入手次第、日本側関係者の皆様にお送りします。</p> <p>（2）同商談会では、企業・団体からのショートプレゼンの機会を設けますので、希望される企業・団体におかれましては、発表資料（PPTなど）も投影可能ですので、こちらも日中併記、又は中国語で作成の上、7月28日（金）までに事務局にご提出下さい。</p>

	(提出先：tohoku@jc-web.or.jp) (3) ショートプレゼンを希望されない方は、「お申込みシステム」で希望しない旨のチェックを入れて下さい。
夜	<u>第 14 回中国・北東アジア博覧会 ハイレベル会見</u> ・詳細は調整中です。
	<u>第 14 回中国・北東アジア博覧会 歓迎レセプション</u> ・詳細は調整中です。

※「第 14 回中国・北東アジア博覧会」は、同博覧会事務局が実施機関として運用するものであり、本案内に記載のないプログラムや博覧会の詳細に関するお問合せにつきましては、同博覧会の[ウェブサイト](#)をご参照下さい。

なお、本案内に記載のある博覧会のプログラム(22 日夜の同博覧会ハイレベル会見、同歓迎レセプション、23 日午前の同開幕式・ハイレベルフォーラム、24 日終日の同展示館視察)につきましては、当協会および吉林省商務庁が手配するものとなります。

《8月23日(水)》

午前	<u>第 14 回中国・北東アジア博覧会 開幕式・ハイレベルフォーラム</u> (同時通訳) ・詳細は調整中です。 <u>今後、内容のアップデートがあり次第ウェブサイトを更新してご案内します。</u>
昼	<u>昼食</u> (ビュッフェ) (場所：シャングリラホテル長春内)
午後	<u>地方視察</u> (逐次通訳) ※長春市・吉林市内(中国一汽集団、長春対外開放合作モデル区)視察。

《8月24日(木)》

終日	<u>第 14 回中国・北東アジア博覧会 展示館視察</u> (自由視察) ※参加希望の方は、吉林省商務庁がホテルから会場までの交通手段を手配予定。 <u>今後、内容のアップデートがあり次第ウェブサイトを更新してご案内します。</u>
----	--

以上